【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第７部門第３区分
【発行日】平成17年9月8日(2005.9.8)

【公開番号】特開2004-135054(P2004-135054A)
【公開日】平成16年4月30日(2004.4.30)
【年通号数】公開・登録公報2004-017
【出願番号】特願2002-297468(P2002-297468)
【国際特許分類第７版】
　Ｈ０４Ｂ　7/02
　Ｈ０１Ｑ　1/24
　Ｈ０１Ｑ　3/24
　Ｈ０４Ｂ　7/26
　Ｈ０４Ｍ　1/02
【ＦＩ】
　Ｈ０４Ｂ　7/02　　A
　Ｈ０１Ｑ　1/24　　Z
　Ｈ０１Ｑ　3/24
　Ｈ０４Ｍ　1/02　　C
　Ｈ０４Ｂ　7/26　　B

【手続補正書】
【提出日】平成17年3月17日(2005.3.17)
【手続補正１】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】特許請求の範囲
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
　音声を出力するスピーカーとデータを表示する表示部を有する第１筐体と、操作キーを有する第２筐体が回動により開閉可能に接続された携帯電話において、
　前記第１筐体に設けられた第１アンテナ、
　前記第２筐体に設けられ、前記回動の軸にほぼ平行となる放射器を有する水平ダイポールアンテナである第２アンテナ、
　前記第１筐体または前記第２筐体に設けられ前記音声及び前記データを送受信する無線部、
　前記データを送受信する場合に前記無線部を前記第１アンテナに接続し、前記音声を送受信する場合に前記無線部を前記第２アンテナに接続するよう切り替え制御を行う制御部を備えることを特徴とする携帯電話。
【請求項２】
　前記制御部は、前記スピーカーに出力される信号を検知して音声の送受信を認識することを特徴とする請求項１に記載の携帯電話。
【請求項３】
　前記制御部は、前記操作キーの操作状態に基づいてデータの送受信を認識することを特徴とする請求項１に記載の携帯電話。
【請求項４】
　音声を出力するスピーカーとデータを表示する表示部を有する第１筐体と、操作キーを有する第２筐体が回動により開閉可能に接続された携帯電話において、
　前記第１筐体に設けられた第１アンテナ、

前記第２筐体に設けられ、前記回動の軸にほぼ平行となる放射器を有する水平ダイポールアンテナである第２アンテナ、
前記第１筐体または前記第２筐体に設けられ前記音声及び前記データを送受信する無線部、
前記第１筐体と前記第２筐体の開閉状態を検出する開閉検出部、
前記開閉検出部による開閉状態と前記操作キーの操作状態に基づいて、前記第１アンテナ又は前記第２アンテナを選択的に前記無線部へ接続するよう制御する制御部
を備えることを特徴とする携帯電話。
【請求項５】
音声を出力するスピーカーとデータを表示する表示部を有する第１筐体と、操作キーを有する第２筐体が回動により開閉可能に接続された携帯電話において、
前記第１筐体に設けられた第１アンテナ、
前記第２筐体に設けられ、前記回動の軸にほぼ平行となる放射器を有する水平ダイポールアンテナである第２アンテナ、
前記第１筐体または前記第２筐体に設けられ前記音声及び前記データを送受信する無線部、
前記第１筐体と前記第２筐体の開閉状態を検出する開閉検出部、
前記第２筐体の保持状態を検出するセンサー、
前記開閉検出部による開閉状態と前記センサーによる保持状態に基づいて、前記第１アンテナ又は前記第２アンテナを選択的に前記無線部へ接続するよう制御する制御部
を備えることを特徴とする携帯電話。
【請求項６】
前記センサーは、第２筐体に設けられた光センサー又は圧力センサーであることを特徴とする請求項５に記載の携帯電話。
【請求項７】
音声を出力するスピーカーとデータを表示する表示部を有する第１筐体と、操作キーを有する第２筐体が回動により開閉可能に接続された携帯電話において、
前記第１筐体に設けられた第１アンテナ、
前記第２筐体に設けられ前記回動の軸にほぼ平行となる放射器を有する水平ダイポールアンテナ、
前記第１筐体または前記第２筐体に設けられ前記音声及び前記データを送受信する無線部、
この無線部を前記第１アンテナに接続し通信する第１通信モードと前記無線部を前記第２アンテナに接続し通信する第２通信モードを有し、
当該携帯電話の使用状態に基づき、前記第１通信モードと前記第２通信モードとの切り替え制御を行う制御部
を備えることを特徴とする携帯電話。
【請求項８】
前記第１アンテナは、前記表示部とほぼ水平となる放射器を有するショートパッチアンテナであることを特徴とする請求項７に記載の携帯電話。
【請求項９】
前記第１アンテナは、前記回動の軸にほぼ垂直となる放射器を有するダイポールアンテナであることを特徴とする請求項７に記載の携帯電話。
【請求項１０】
前記第１アンテナは、前記回動の軸にほぼ垂直となる放射器を有するモノポールアンテナであることを特徴とする請求項７に記載の携帯電話。
【手続補正２】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】０００８
【補正方法】変更

【補正の内容】
【０００８】
【課題を解決するための手段】
この発明に係る携帯電話は、音声を出力するスピーカーとデータを表示する表示部を有する第１筐体と、操作キーを有する第２筐体が回動により開閉可能に接続された携帯電話において、前記第１筐体に設けられた第１アンテナ、前記第２筐体に設けられ、前記回動の軸にほぼ平行となる放射器を有する水平ダイポールアンテナである第２アンテナ、前記第１筐体または前記第２筐体に設けられ前記音声及び前記データを送受信する無線部、前記データを送受信する場合に前記無線部を前記第１アンテナに接続し、前記音声を送受信する場合に前記無線部を前記第２アンテナに接続するよう切り替え制御を行う制御部を備えるものである。